

第 1 1 回宇宙開発委員会（定例会議）

1. 日 時 昭和 5 3 年 6 月 1 4 日（水）
午後 2 時～ 4 時
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 (1) 第一部会構成員の指名について
(2) 「我が国の宇宙開発のあゆみ」の刊行について
4. 資 料
委 1 1 - 1 第 1 0 回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨
委 1 1 - 2 第一部会構成員
委 1 1 - 3 「我が国の宇宙開発のあゆみ（仮題）」第 2 稿
委 1 1 - 4 「我が国の宇宙開発のあゆみ（仮題）」第 2 稿
補足説明資料

第10回宇宙開発委員会（定例会議）

議事要旨

- 1. 日時 昭和53年6月7日（水）
午後2時～4時
- 2. 場所 宇宙開発委員会会議室
- 3. 議題 (1) 技術試験衛星Ⅱ型（ETS-Ⅱ）による電波伝搬実験結果について
(2) 第四部会の構成員の追加について
- 4. 資料

委10-1 第9回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨

委10-2 技術試験衛星Ⅱ型（ETS-Ⅱ）「きく2号」ミリ波伝搬実験総合報告

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

委員

委員

説明者

郵政省電波研究所衛星研究室長

鹿島支所

第一宇宙通信研究室長

関係省庁職員等

科学技術庁研究調整局長

通商産業省機械情報産業局次長

工業技術院総務部長

網島 毅

吉 識 雅 夫

八 藤 東 福

石 田 享

林 理三雄

園 山 重 道

水野上 晃 章

（代理：吉田）

沢 井 新一郎

（代理：高橋）

運輸省大臣官房参事官

気象庁総務部長

海上保安庁総務部長

郵政省電波監理局審議官

建設省大臣官房技術参事官

郵政省電波監理局

宇宙開発事業団

事務局

科学技術庁研究調整局宇宙企画課長

宇宙国際課長

沼 越 達 也

（代理：藤井）

高 井 重 寿

（代理：山中）

鈴 木 登

（代理：石井）

門 田 博

（代理：飯田）

北 野 章

（代理：土肥）

九 里 茂

飯 塚 裕 久

堀 内 昭 雄

三 浦 信 他

6. 議事要旨

(1) 前回議事要旨

第9回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨が確認された。

(2) 技術試験衛星Ⅱ型（ETS-Ⅱ）による電波伝搬実験結果について

郵政省電波研究所の石田享衛星研究室長及び鹿島支所の林

理三雄第一宇宙通信研究室長から資料委10-2に基づいて

説明が行われたのち、以下の質疑応答が行われた。

網島：今回の実験を通じて、ミリ波の実用性についてどう考えるか。

石田：十分実用になると確信を持った。

ただし、大雨の時、地上局が1局のみでは、通信の信頼性が低くなるので、高信頼度を得るには、サイトダイバーシテイ

方式が有効である。

網島：雨が降っている時はルートをかえればよいから、信頼できるミリ波衛星通信回線を設定できるということか。

石田：通信機械の故障等が無ければ、高信頼度の通信が可能となる。

網島：ミリ波の減衰に関し、天空雑音を用いた実験結果と衛星を用いた今回の実験結果とを比較できるか。

林：雲による減衰量が1/10程度以上になると天空雑音を用いた実験の精度が落ちるので比較は困難であるが、通常の気象状態のもとで比較検討を行い、両方の実験結果がよく整合しているという結果をえている。

(3) 第四部会の構成員の追加について

熊谷委員長から第四部会の構成員として国際電信電話（株）の中込雪男氏が指名された旨、網島委員長代理から報告された。